

◆区の沿革

本区は、江戸以来、400年以上にわたりわが国の文化・商業・情報の中心として発展してきた由緒あるまちです。昭和22年（1947年）、京橋区と日本橋区が統合され中央区が誕生しました。

区名が示すとおり、東京23区のほぼ中央に位置し、その区域は、両国橋下流の隅田川右岸に沿って帯状に広がりを見せる日本橋・京橋地域、隅田川河口にある佃ならびに明治以降の埋め立てによってできた月島、それに続く、晴海などからなっています。

区域の東西両端の最長距離は約3km、南北間は約5.5km、面積は10.115km²と小さい区です。

江戸五街道の起点で日本国道路元標のある名橋「日本橋」、日本一のショッピングストリート「銀座」、食文化の拠点「築地」、東京の表玄関「八重洲」、隅田川や東京湾に面した「佃」「月島」「晴海」の長大なウォーターフロントなど、数多くの魅力的なスポットを擁し、小さくともキラリと光る、魅力あふれる都心のまちです。